



新しい日商簿記3級・2級はこう変わる！

日商簿記の新試験制度。今までとはかなり異なっています。試験合格を目指すためにも、まずは大きく変わった3級・2級の新試験制度についてみていきましょう！（1級は従来通りです）

【1】新しい試験制度について

項目	【新】統一テスト(ペーパーテスト)	【新】ネット試験
試験日	6月・11月・2月の年3回	各テストセンターで随時実施
試験時間	3級：60分、2級：90分	
受験料	3級:2,850円、2級:4,720円	
会場受験	ペーパーテストはもちろん、ネット試験テストセンターでの受験となります。 (自宅で受験するわけではありません)	
試験範囲	統一テストもネット試験も同じ出題区分表によって出題されます。	
試験問題	全国一律同じ問題	受験者により異なる
問題用紙	配布されるが、持ち帰れない	配布されない(画面で表示)
計算用紙		配布されるが持ち帰れない
合格発表	試験終了後、1週間～1ヶ月 (地域により異なる)	試験終了後、即時

【2】新試験制度の注目ポイント！



試験時間が短縮！効率よく解くために問題演習が必須！

120分だった試験時間が**3級は60分、2級は90分と大幅に短縮**されました。

もちろん、時間内に解き終わるように問題数が減ったり難易度が平準化されたりしていますが、それでも焦ってしまいがち。

そうならないためにも、**日頃から時間を計った問題演習が重要**となります！



仕訳の比重が増え、重要性が増します！

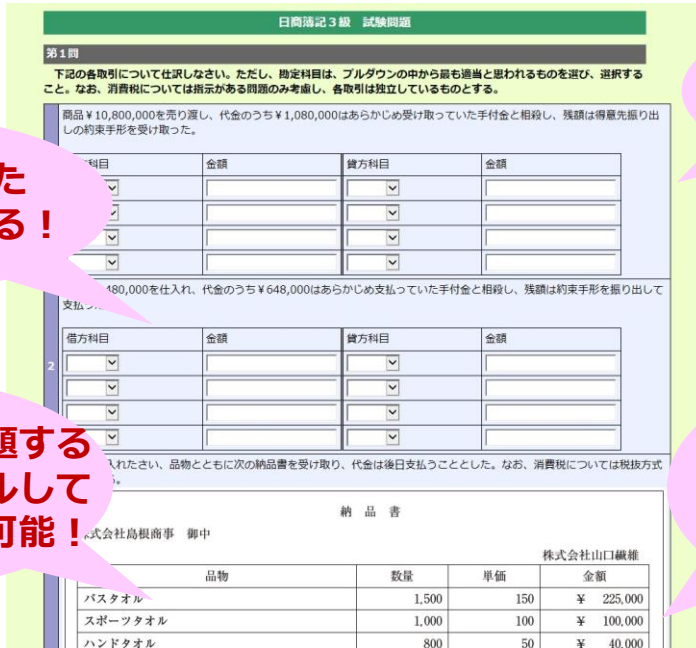
3級は20点分の出題だったのがなんと45点と約半分は仕訳の問題となります。

2級は工業簿記で必ず仕訳の問題が出題されることになったので、**合格点である70点の約半数は仕訳が占める**こととなります。仕訳を制する者が簿記を制すと言えるでしょう。

TACの取り組みとオススメは裏面へ！

【3】TAC出版の取り組み

TAC出版では手を抜かず、全ての書籍を新試験対応へと改訂していきます。
 それだけでなく、新たに始まったネット試験に対応すべく、模擬プログラムを開発しました！
 改定書籍から順次対応していきます！



どこが間違っ
たかも把握できる！

本試験と同じ
システムで演習！

書籍の通りに出題する
こともシャッフルして
出題することも可能！

書籍連動なので、
不明点はすぐに
書籍へ立ち戻れる！

●対象書籍

書名	回数	開始時期
スッキリわかる【3級・2級商・2級工】	1回分	利用可能
スッキリわかる【3級・2級】	5回分	4月下旬
簿記の問題集【3級・2級商・2級工】	5回分	3月上旬
合格するための本試験問題集【3級・2級】	5回分	3月下旬
あてるTAC直前予想【3級・2級】	4回分	6月向け：3月下旬
まるっと完全予想問題集【3級】	10回分	4月下旬
まるっと完全予想問題集【2級】	12回分	



【4】TAC出版 今後のオススメ書籍

究極の仕訳集

3級の第1問(仕訳)の配点が45点と倍以上になるので、基礎力としての仕訳が相当重要視されています。本書は、ポケットサイズの見開き形式で、左ページに問題、右ページに解答が掲載されている上、赤シートつきなので、通学の際のスキマ時間を有効に活用できます！



まるっと完全予想問題集

ネット試験になり、一定量登録された問題がランダムで出題されるので、各級で問われやすい問題を網羅してある本書は、最強の学習ツールとなります。
 解説もTACならではの詳しさと丁寧で分かりやすい作りになっているので、
 初学者・学習経験者、どちらにも効く一冊です。

NOW
PRINTING